

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年10月10日朝刊

①見出しにある「舌鼓」の意味を書きましょう。

()

②要約文の()にあてはまる言葉を書きましょう。

古典落語()にちなみ、目黒区と友好都市の宮城県()
からサンマ()匹が届き、()ぶりに祭が開かれた。

③気仙沼市の担当者の方の思いを書きましょう。

()

④古典落語「目黒のさんま」について調べましょう。

脂乗った「秋の味覚」に舌鼓

東京・目黒さんま祭 3年ぶり

古典落語「目黒のさんま」にちなみ、炭火焼きのサンマを振る舞う「目黒のさんま祭」が9日、東京都目黒区の公園で3年ぶりに開かれた。新型コロナウイルス禍で2020、21年は中止となり、今回も感染対策のため抽選で区民千人に限定。約9千人から応募があったという。さんま祭は目黒区民まつりのメインイベント。目黒区と友好都市の宮城県気仙沼市からサンマ千匹が届き、煙とにおいが立ち込める中、家族連れなどが秋の味覚を楽しんだ。

夫婦で訪れた会社員安井明子さん(60)は「今年の初サンマはここで食べようと我慢してきた。とても脂が乗っていておいしい」と笑顔だった。

区民まつり実行委員会によると、新型コロナウイルスの感染状況や不漁から中止を検討したが、さんま祭を共催した気仙沼実行委員会から「千匹なら何とかする」と申し出があり、開催が実現した。

会場に来た気仙沼実行委の松井敏郎会長(75)は「目黒の祭りにサンマがないと始まらない。東日本大震災で受けた支援の恩返しもあった」と話した。区民まつり実行委の藤森昇委員長(79)は「申し出を受けて気合が入った。来年は来場者全員に配れるようにしたい」と語った。



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年10月10日朝刊

①見出しにある「舌鼓」の意味を書きましょう。

(うまいものを食べるときに舌を鳴らすこと。そのとき出る音。)

②要約文の()にあてはまる言葉を書きましょう。

古典落語(目黒のさんま)にちなみ、目黒区と友好都市の宮城県(気仙沼市)からサンマ(千(1000))匹が届き、(3年)ぶりに祭が開かれた。

③気仙沼市の担当者の方の思いを書きましょう。

(目黒の祭りにサンマがないと始まらない。東日本大震災で受けた支援の恩返しもあった。)

④古典落語「目黒のさんま」について調べましょう。

<略>

脂乗った「秋の味覚」に舌鼓

東京・目黒さんま祭 3年ぶり

古典落語「目黒のさんま」にちなみ、炭火焼きのサンマを振る舞う「目黒のさんま祭」が9日、東京都目黒区の公園で3年ぶりに開かれた。新型コロナウイルス禍で2020、21年は中止となり、今回も感染対策のため抽選で区民千人に限定。約9千人から応募があったという。さんま祭は目黒区民まつりのメインイベント。目黒区と友好都市の宮城県気仙沼市からサンマ千匹が届き、煙とにおいが立ち込める中、家族連れなどが秋の味覚を楽しんだ。

夫婦で訪れた会社員安井明子さん(60)は「今年の初サンマはここで食べよう」と我慢してきた。とても脂が乗っていておいしい」と笑顔だった。

区民まつり実行委員会によると、新型コロナウイルスの感染状況や不漁から中止を検討したが、さんま祭を共催した気仙沼実行委員会から「千匹なら何とかする」と申し出があり、開催が実現した。

会場に来た気仙沼実行委の松井敏郎会長(75)は「目黒の祭りにサンマがないと始まらない。東日本大震災で受けた支援の恩返しもあった」と話した。区民まつり実行委の藤森昇委員長(79)は「申し出を受けて気合が入った。来年は来場者全員に配れるようにしたい」と語った。

